

編集後記 仕事が楽しけりゃ

表紙の写真は都井岬の馬。童謡「おうま」の歌詞のように「なかよしこよし」の親子もいて、飽きることのない情景です。

「馬が合う」とか「人馬一体」という言葉がありますが、馬は接する人間の感情に大きく影響されるといいます。接する人間が極度に緊張していたり、怒っていたり、ネガティブな感情でいたりすると、馬にも少なからず伝染して動揺するのだそうです。

でもそれは、人と人も同じこと。ネガティブな発言や態度は周囲との人間関係を破壊しがちです。

アヴニール労務事務所 所長 柿野元博

<http://www.avenir-sr.jp>

E-Mail avenir4you@gmail.com



アメリカの心理学の権威であるジョン・ゴットマンが提唱した「**ゴットマン率**」をご存じでしょうか？

「ゴットマン率」によると、上司と部下の人間関係における**ポジティブ発言とネガティブ発言の比率が4：1であれば、人間関係を良好に維持できる**とされています。

夫婦関係は5:1

マジですか？



上司であれば、指導や注意等、部下にとっては耳が痛くなるような否定的な発言があっても当然のこと。

そんな注意（＝ネガティブ（否定的）発言）が一つあるとしたら、ポジティブ（肯定的）発言がその4倍なければ人間関係は破綻するというのです。(@o@)

えー4倍も褒めるところがないよ・・・なんて思われる方もいるかもしれませんよね。(^^) 相手を直接、褒めることだけがポジティブ発言ではありません。

うちの会社は何のためにあるのか、会社の仕事の目的は〇〇で、将来はこういう職場にしたい、こんな社員になってほしい・・・。仕事をする上での目的を共有して、未来を語り合ってははどうでしょう。

ちゃんとせえよ



先日、NHKの朝ドラ「あんぱん」を見ていたら、妻夫木聡さん演ずる八木信之介が、子どもにマクシム・ゴリキーの『どん底』の一部分を読み聞かせる場面がありました。

「**仕事が楽しけりゃ人生は極楽だ。仕事が義務だと人生は地獄だ。**」

八木信之介役は、やなせたかしさんとも親交のあった「株式会社サンリオ」の創業者で同社代表取締役会長の辻信太郎さんがモデルではないかとされています。辻さんは自著の中で、感銘を受けた本としてこのゴリキーの『どん底』を挙げています。第二次世界大戦で空襲を受けた自身の経験から、八木さんが**企業理念としたのが「みんななかよく」**。そして、その言葉をキャラクターとして具現化したのが、あの「**ハローキティ**」です。

キティ以降も次から次へと新しいキャラクターを創り出すサンリオには、そんなポジティブな企業風土があったのだと思います。(^^)v

目指すべきは、ただの仲良し集団ではなく、よりよいものを皆でアグレッシブに目指すというチーム。

以前、結構なダメキャラとされる蛭子能収さんが、太川陽介さんと共演していた路線バスを乗り継ぐ番組で、真剣なあまり太川さんと言い合いになる場面がありました。心配した女性共演者（森下千里さん）に蛭子さんが「**ゴールに着くという気持ちが一緒だったら仲間割れしないから大丈夫。**」と話していました。

蛭子さんの言う通り、ポジティブなチームに必要なのは、**目的の共有、思いの共有**だと思うのです。



ローカル路線バス 乗り継ぎの旅 14



マイナビが「**2026年卒大学生就職意識調査**」で、今年の就活生の就職観のアンケート結果を発表していますが、ダントツで「**楽しく働きたい**」が最多。(^^)/

一方、昨年エン転職が公表した「**『退職の報告』について (2024年版)**」のアンケートでは、「伝えなかった本当の退職理由」という問いに対して「**人間関係が悪い**」が1位。

人手不足が続く中、人材の確保は企業にとっての命題。高い給与や福利厚生といった処遇面で大企業と競り合うことの難しい中小企業にとって、ポジティブな職場風土で良好な人間関係を築くことは欠くことのできない課題といえます。(>_<)

楽しく仕事が出来る会社...



先日の選挙では与党が歴史的な大敗。トランプ関税の日本への影響。終わりの見えない世界の紛争。先行きの不透明感は増すばかりですが、所詮は「**人間万事塞翁が馬**」。足元に根を張って、いろんな価値観を持つ、目的を一にする仲間と知恵と意見を出し合うことでポジティブにいきいたいもの。くれぐれも、そこで馬事東風・・・なんてことにならないようにネ。(^^)-☆

もうギャンブルはやりません。賭けてもいいです

